



第 5 8 回

日本母性衛生学会総会・学術集会 広告掲載募集要項

会期：2017 年 10 月 6 日（金）・7 日（土）の 2 日間

会場：神戸国際会議場、神戸国際展示場 2 号館

会長：山田 秀人

（神戸大学大学院医学研究科 産科婦人科学分野教授）

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会の開催にあたり

ご挨拶

謹啓

初冬の候、貴社、貴院ならびに貴団体におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

さてこのたび、平成 29 年 10 月 6 日（金）・7 日（土）の両日、神戸国際会議場・展示場において第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会を私どもの運営で開催する運びとなりました。本会はすべての女性の健康を守り、母性を健全に発達させ、母性機能を円滑に遂行させるために、母性衛生に関する研究、知識の普及、関係事業の発展を図り、ひいては人類の健康・福祉に寄与することを目的に昭和 34 年に設立され、さらに平成 25 年 4 月からは公益社団法人として、社会により一層貢献すべく多彩な活動を展開しております。本学術講演会は例年全国の医師、助産師、看護師、保健師らが約 3,000 名参加し、活発な議論の場となっております。神戸での開催は第 31 回以来、27 年ぶりとなり、多くの学会員の参加が予想されます。今回は「予知予防と心の支え」をメインテーマとし、母子感染や不育症、災害時の母子保健、性的被害者・性的少数者支援、スポーツと女性医学などをテーマとしたシンポジウムや教育講演を計画しており、この分野のさらなる学問的発展を目指すとともに、日常診療で直ちに役立つような知識を習得できるようなプログラムの企画をいたしております。

学術集会は本来、堅実でかつ華美を排した運営を心掛け、学会参加費でその運営を賄うべきではありますが、近年の社会情勢を鑑みる時、著しい困難が予想され、経費の一部を各方面からのご浄財に仰がざるを得ないのが実情でございます。つきましては本学術集会の趣旨にご賛問いただき、何卒ご支援、ご協力を賜りたくここにお願い申し上げます。次第であります。

末筆ながら、貴社、貴院ならびに貴団体の益々のご発展とご繁栄をお祈り申し上げます。

謹白

平成 28 年 11 月吉日

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会 会長
(神戸大学大学院医学研究科 産科婦人科学分野教授)

山田 秀人

公益社団法人日本母性衛生学会 理事長
池ノ上 克

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会 開催概要

1. 会議の名称 第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会
2. 会長 山田 秀人
(神戸大学大学院医学研究科 産科婦人科学分野教授)
3. 主催 第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会
4. 会期 2017 年 10 月 6 日 (金)、10 月 7 日 (土) の 2 日間
5. 会場 神戸国際会議場、神戸国際展示場 2 号館
[神戸国際会議場] 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1
TEL : 078-302-5200
[神戸国際展示場] 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-11-1
TEL : 078-302-1020
6. テーマ 予知予防と心の支え
7. 開催趣旨と目的 本学会は昭和 34 年、当時の劣悪な母子保健指標の改善を図るべく、産婦人科、小児科、歯科等各診療科の医師、保健師・助産師・看護師はじめ、関連する各職種の人々が共に学習、研究ができる場を設けるために創立されました。時を経て、時代と母性を取り巻く環境は著しく変化しましたが、母性衛生に関する研究、知識の普及、関係事業の発展を図り、人類の福祉に寄与するという目標が変わることはありません。すべての女性の健康を守り、母性の健全な発現のために貢献し、母性の機能を円滑に発揮できるように、学会を運営していきたいと考えております。
8. 参加予定人数 2,000 名

9. 主要プログラム（予定）

開催日	午前	午後
10 月 6 日 (金)	会長講演 教育講演、シンポジウム 一般口演・ポスター発表、実践講座	総会 市民公開講座 ランチョンセミナー 一般口演・ポスター発表、実践講座
10 月 7 日 (土)	教育講演 シンポジウム 一般口演・ポスター発表、実践講座	招聘講演 市民公開講座 ランチョンセミナー 一般口演・ポスター発表、実践講座

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会 プログラム集広告掲載募集要項

1. 広告媒体名 第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会プログラム
2. 配布対象 参加者及び関係者
3. 発行部数 3,000 部予定 (B5 縦型サイズ)
4. 発刊予定日 平成 29 年 10 月
5. 媒体制作費 3,132,000 円 (税込)
6. 広告料総額 1,150,000 円 (税込) / 18 社

7. 広告掲載料

種 類	掲載料金(税別)	募集社数
表 4 (カラー)	200,000 円	1 社(限定)
表 2 (白黒)	100,000 円	1 社(限定)
表 3 (白黒)	100,000 円	1 社(限定)
後付 1 頁 (白黒)	70,000 円	5 社(予定)
後付 1/2 頁 (白黒)	40,000 円	10 社(予定)

※上記の掲載料金は全て税別価格の表記となっておりますのでご承知おき下さい。

8. 広告原稿 データ (CD-R) または、紙焼・フィルム・鮮明なカラーおよびモノクロの清印等をご提供下さい。

*** 広告原稿データ提供の場合の注意事項 ***

①使用 OS を明記して下さい。Mac/Win (バージョン含む)

②使用アプリケーションを明記して下さい。

(下記のアプリケーションが対応可能です。)

Illustrator8.0, 9.0, 10.0, CS

Photoshop5.5, 6.0, 7.0 (TIEF・EPS)

PageMaker6.0, 6.5, 7.0

Quark3.3, 4.4

InDesign2.0, CS

(Win:Word, Power Point も対応可)

その他注記：

1. 必ず出力紙を添付して下さい。
2. 表 4 以外のデータはモノクロまたは、グレースケールで作成して下さい。
3. Illustrator の場合は、アウトラインデータのご用意もお願いいたします。
4. メディアは、CD-Rにてご提供下さい。

なお、ご提供いただいたデータおよびメディアは、使用后、事務局で破棄させていただきますので、ご了承下さい。

5. 上記アプリケーション以外の場合、PDF をご支給下さい。

9. その他ご案内事項

- (1) 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて
製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上
ため、医療機関及び医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の
支出に關係する情報を製薬企業が自社のウェブサイトで公開するこ
とに伴い、各社が当学術集会に対して行う協賛費用の支払いに関
し、各社ウェブサイトで公開されることに同意します。
- (2) お申し込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。
- (3) 領収書は銀行の振込控えを以て代えさせていただきます。
- (4) 期日までにご入金がない場合、協賛取消とさせていただくことが
ございます。

10. 申し込み締切日 2017 年 6 月 30 日（金）

11. 申込方法 別紙の申込書にご記入の上、下記運営事務局までメールで
お送りください。
※採否につきましては、学術集会事務局にて決定させていただきます。

【運営事務局】

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会運営事務局
株式会社日本旅行 国際旅行事業本部 ECP 営業部
住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19
虎ノ門マリビル 11 階
TEL：03-5402-6401 FAX：03-3437-3944
E-mail：jsmh_58@nta.co.jp

12. お申込み後のスケジュール 2017 年 7 月下旬頃、採択通知と請求書、及び入稿のご案内を書面
にてお送りいたします。※振込手数料は貴社にてご負担下さい。
採用企業の皆様には広告原稿を 2017 年 8 月 9 日（水）までにご送
付頂く予定です。
（詳細は採用通知と併せ、改めてご連絡申し上げます。）

10. 共催費振込先

[金融機関名] 三井住友銀行

[店番] 313

[口座番号] 7939391

[口座名義]

第 58 回日本母性衛生学会学術集会 事務局 会計 出口 雅士

(ダイゴシユウハチカイ ニホンボセイセイカガクシユツシュウカイ シムキョク カイケイ
テグチ マサシ)

振込期限：2017 年 9 月 29 日（金）

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会 運営事務局宛 E-mail : jsmh_58@nta.co.jp

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会
プログラム集広告掲載申込書

希望掲載箇所の申込欄にチェックをしてください。

種 類	掲載料金（税別）	申込欄
表 4 (カラー)	200,000 円	
表 2 (白黒)	100,000 円	
表 3 (白黒)	100,000 円	
後付 1 頁 (白黒)	70,000 円	
後付 1/2 頁 (白黒)	40,000 円	

※上記の掲載料金は全て税別価格の表記となっておりますのでご承知おき下さい。

貴社名

所在地 〒

部署名

ご担当者名

TEL :

FAX :

E-mail :

第 58 回日本母性衛生学会総会・学術集会

予算計画書

(2016 年 11 月 18 日現在)

第58回日本母性衛生学会総会・学術集会 ＜収支予算書(案)＞

1:収入

科目	予算	単価	人数・募集数	摘要
1 参加費	¥17,150,000	¥2,000 ¥10,000 ¥5,000 ¥12,000 ¥15,000	350 550 90 500 300	【事前】学生 【事前】一般会員 【当日】学生 【当日】一般会員 非会員
2 懇親会費	¥500,000	¥5,000	100	
3 寄付金	¥2,000,000			
4 展示会出展料	¥6,000,000	¥200,000	30	基礎小間
5 プログラム広告	¥1,150,000	¥200,000 ¥100,000 ¥100,000 ¥70,000 ¥40,000	1表4 1表2 1表3 5後付1P 10後付1/2P	
6 共催セミナー	¥15,600,000	¥1,600,000 ¥1,400,000 ¥1,200,000	2 2 8	ランチョンセミナーA ランチョンセミナーB ランチョンセミナーC
収入合計	¥42,400,000			

2:支出

科目	予算	小計	摘要
1 事前準備費	¥4,565,000	¥1,140,000 ¥500,000 ¥600,000 ¥2,125,000 ¥200,000	事前準備費 演題処理費 事前参加登録関係費 印刷・制作物費 郵送・発送業務費
2 当日運営費	¥29,199,000	¥7,500,000 ¥5,400,000 ¥650,000 ¥1,704,000 ¥800,000 ¥3,805,000 ¥1,140,000 ¥5,200,000 ¥3,000,000	会場費 機材費 ポスター会場運営費 機器展示設営費 看板・装飾費 運営人件費 会議関係費 招請費 懇親会費
3 事後処理費	¥900,000		
4 業務委託費	¥3,962,900		
5 予備費	¥3,773,100		
支出合計	¥42,400,000		

(単位：円)